



皆さんの意見を募集中!

西部地域バリアフリーまちづくり構想(素案)

西部地域バリアフリーまちづくり協議会

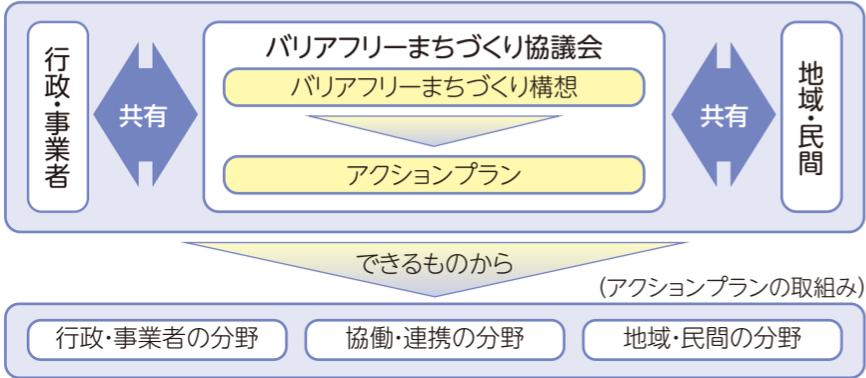
地域が主体となり、地域の課題などについて共有したうえで、10年後・20年後の「暮らし方」や「まちの姿」を描き、まちづくりの基本理念・目標などを定め、「東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり構想(素案)」をとりまとめます。皆様のご意見をどんどんお寄せください!

※西部地域とは、現在、阪急連立等の都市基盤整備が進められている区西部の8地域を指します。

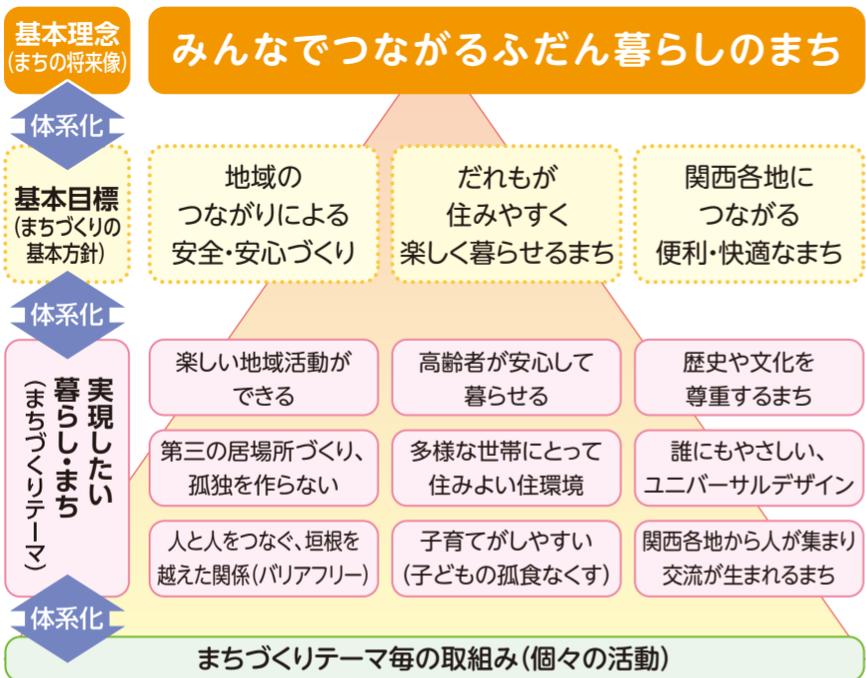


役割 地域(区民)が主体となり、事業者・行政などの支援・協働のもと、バリアフリーまちづくり構想(素案)をとりまとめます。また、構想の実現に向けては、まちづくり構想を実現するための具体的かつ分野別の取組み、行動計画である「アクションプラン」の策定に向け、優先すべき取組みや、役割分担などについて検討を進めます。

活動範囲 当協議会では、地域間で共通する課題への対応を行います。活動にあたっては、区の支援・協働のもと、各地域活動協議会のまちづくりの取組みとの整合を図りながら、進めます。



～まちづくり構想の体系図～



バリアフリーまちづくり協議会で議論するアクションプラン

【問合せ】まちづくり企画調整 1階9番 電話4809-9927

東淀川スポーツセンター休館のお知らせ

天井改修に伴い平成29年10月10日(火)～平成30年3月31日(土)まで休館します。ご理解のほどよろしくお願いいたします。※多目的室は利用できます。

【問合せ】経済戦略局スポーツ施設担当 電話6469-3869



防災の日、防災週間をご存じですか?



大正12年(1923年)9月1日に発生した関東大震災が由来になったもので、9月1日が「防災の日」、9月1日を含む1週間(8月30日～9月5日)が「防災週間」と定められています。災害はいつ起きるか分かりません。もう一度過去の災害を思い返しましょう。

●地震が起きるとタンスやテレビが倒れてくるかもしれません。

熊本地震の経験談には「テレビや家具が飛んできた」という話もあります。もし大きな家具が自分に倒れてきたらどうなるか…。L字金具や固定ベルトなどでしっかり固定することが最も効果的ですが、滑り止めマットや粘着シートなど、ホームセンターや100円ショップにある簡単なものでも、ある程度は対処できます。自分や家族を災害から守りましょう。



【問合せ】安全安心企画 1階8番 電話4809-9820

区長コラム



避難準備・高齢者等避難開始を知っていますか?

これから台風の多い季節になりますが、去年は6つも日本に上陸し、統計を開始した1951年以降、2番目の多さとなりました。大阪では被害があまり出ていませんが、災害は忘れなくてもやってきますので、気を緩めることなく注意したいものです。

ところで、自治体が避難を呼びかけるために発表する情報は3つあります。それは、「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」と「避難指示(緊急)」です。

「避難準備・高齢者等避難開始」は、「避難勧告」や「避難指示(緊急)」が発令されてからでは避難が間に合わない高齢者やお体の不自由な方に早めの避難を呼びかけるものです。以前は「避難準備情報」という名前でしたが、昨年、岩手県岩泉町で発令された際に、その意味を知らなかったグループホームにおいて避難が遅れ、9名の方が犠牲になったことを教訓として、昨年12月に名称が変更されたものです。この情報が出された際には、高齢者やお体の不自由な方を支援する人は、安全な場所に避難するために力を貸してあげてください。また、自分で避難できる人は、非常用持出品の用意など、避難の準備を始めてください。

次に、「避難勧告」は速やかに避難をするよう促す情報です。発令されましたら決められた避難場所などへ速やかに移動してください。

さらに、「避難指示(緊急)」にもかっこ書きで緊急と付け加えられました。発令時には危険が差し迫っていますので、ただちに安全な場所に避難してください。夜間などで視界が悪い場合や道路の冠水等で外に出るのが危険な場合は、建物の2階以上に移動してください。

この3つの情報ですが、必ずしも順番に出てくるとは限りません。いきなり「避難勧告」や「避難指示(緊急)」が発令される場合がありますから、注意してください。大阪市内にいれば大丈夫、私は大丈夫なんて思っていないですか?どこかへ旅行している場合もあります。人間は自分に都合の悪い最初の情報を軽視する傾向があります。自然の脅威はシナリオどおりに進みませんし、ここまでくれば大丈夫だと思わないことも大切です。

きた おか ひとし
北岡 均

広告

広告